

(大正五年四月六日第三種郵便物認可、昭和十年四月廿五日印刷納本、毎月一回一日發行)

哲 學 研 究

第 二 十 二 卷 第 五 冊

第 二 百 三 十 號

昭 和 十 年 五 月 一 日 發 行



歴史的認識(承前).....文學士 高坂正顯

プラトーンに於ける知識への道.....長澤信壽

最近に於ける精密自然科學の基礎の變革.....

ハイゼンベルク
理學士 原光雄 譯

雜 錄.....

京 都 帝 國 大 學 文 學 部
京 都 哲 學 會

京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一、毎月一回研究會ヲ開ク
- 一、毎年公開講演會ヲ開ク
- 一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一、委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
- 一、書記(一名)委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得
- 學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年四圓四拾錢、前後二期ニ分チテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得、且ツ雜誌『哲學研究』ノ配付ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士		
天野	岩井	植田	白井	小島	木村	九鬼	田邊	中井	西谷	野上	羽溪	波多	服部	本田	山内
貞祐	勝二	壽藏	二尙	祐馬	素衛	周造	元	正一	啓治	俊夫	了諦	精一	英次郎	義英	得立

前 號 目 次

知的直觀と辨證法……………文學士 赤松 元通

アリストテレスの構想論(承前)……………文學士 西谷 啓治

講義題目、其他……………

告 會

- 一、本會へ入會希望者へ京都市西洞院七條南内外出版印刷株式會社内京都哲學會宛テニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候
- 二、會員ニテ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務ハ内外出版印刷株式會社内京都哲學會へ御通知被下度候
- 三、會費ハ振替口座大阪叁〇六六三番 内外出版印刷株式會社内京都哲學會宛テニ御拂込被下度候
- 四、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候

京都帝國大學
文學部内
京都哲學會

註 文 規 定

- ◎ 會員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する件は内外出版印刷株式會社へ御申込下され度候
- ◎ 本誌ノ御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り下され度候
- ◎ 振替貯金にて御送金の際は(振替大阪三九三一番東京三九三一番)内外出版印刷株式會社宛に願上候
- ◎ 前金切れの場合は帶封に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
- ◎ 下に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

定 價

冊	冊	冊	冊	冊
一	六	十二	十二	十二
冊(前金)	冊(前金)	冊(前金)	冊(前金)	冊(前金)
拾	四	四	四	四
拾	拾	拾	拾	拾
錢	錢	錢	錢	錢
壹	壹	壹	壹	壹
錢	錢	錢	錢	錢
受	受	受	受	受

廣告料 一頁 金參拾圓 半頁ハ取扱不申

昭和十年四月廿五日印刷納本
昭和十年五月一日發 行

第二百二十號 第二卷 第五册

京都帝國大學文學部内

編輯者 京都哲學會

右代表者 服部英次郎

發行者 須磨勤兵衛

印刷者 須磨勤兵衛

印刷所 須磨勤兵衛

内外出版印刷株式會社

發 行 所

京都市下京區西洞院七條南

内外出版印刷株式會社

振替口座 大阪三九三一番 東京三九三一番

本社 京都市下京區西洞院通七條南入
販賣所 京都市日本橋區本銀町三ノ十四

内外出版印刷株式會社

賣 捌 所

- (東京) 寶文館 北隆館 寶文館 共盛社
- (大阪) 寶文館 上田屋 盛文館 川瀨書店
- (神戸) 寶文館 大盛社
- (京都) 寶文館 東海堂 參文社

不許複製
禁轉載

理想

五月號
(第五十五號)

定價六十錢
送料六十錢

人間論

人間學と歴史哲學

人間解釋の類型性とその意義

宇宙に於ける人間の地位

歴史と人間

人間の行方

人間の將來に關する丘淺次郎氏の所説の批判を含む

佛敎の人間論

辯證法的神學の人間觀

人間論(懸賞入選論文)

審査員諸氏の批評

懸賞論文の審査に就いて

三木清

西谷啓治

高山岩男

金子武藏

石井友幸

佐藤賢順

熊野義孝

豊澤登

伊藤吉之助

三木清

「理想」編輯部

理想 春季特輯號(第五十四號)

ハイデッガー哲學

定價：〇八〇
送料：〇六〇

◇卷頭ハイデッガー肖像三葉

ハイデッガーの人間學……………鬼頭英一

ハイデッガーの形而上學……………高階順治

ハイデッガーの基礎的存在論……………櫻山欽四郎

ハイデッガーの認識論……………山本英一

ハイデッガーのカント解釋……………池上鎌三

ハイデッガーの歴史觀……………小松攝郎

ハイデッガーの哲學と宗教……………片山正直

ハイデッガーの大學論に就いて……………長田新

ハイデッガーに於ける地平の問題……………朴鐘鴻

現象學の嚴密性と根源性……………細谷恒夫

——フッサールとハイデッガー——

ハイデッガーとヤスパース……………竹下直之

ハイデッガー哲學と現代……………大江精志郎

卷頭肖像に就いて……………山下徳治

美とは何か？また藝術の本質・起源は？或は又アレリズム・ロマンチズム等の哲學的基礎は？心とは美及藝術を語る前に、此等の基礎概念の確實な史的把握に向ふべきである。本書は希臘以來現在に至る西歐諸國に發達せる美及藝術に關する學術的研究の跡を綿密に辿つてゐる。著者之を學境に捧げ、一層深い研究を促さんとす。

最新刊

大西昇著 美學及藝術學史

菊判 二九二頁 總クローズ装
定價二四二十錢 送料十四錢

(大正五年四月六日)昭和十年四月廿五日印刷納本(毎月一回)
第三種郵便物認可(昭和十年五月一日發行)

哲學研究 第二百三十號

定價金四拾錢

郵税金壹錢

理想社出版部

東京市麹町區內幸町一ノ五
東京市東區三軒三座

振替銀座 三三三七
電話 七三〇